



遠くても『一緒に』を  
ふくしのこれからに

Photo : 津市高茶屋「特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園」

## 不易流行

新年あけましておめでとうございます。平素より皆様には社会福祉法人洗心福祉会の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、皆様方にとって良い年が迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、新たな節目の「令和」を迎え、早3年が経ちました。一昨年から猛威を続ける新型コロナウイルス感染症については、まだまだ予断を許さない状況で、当法人におきましても、国や県、各種団体が定める様々な指針やガイドラインに沿った運営に取り組んでいます。地域を支える社会資源として、また社会福祉法人としての役割とその責務から、日々対策を講じながらの尽力しているところです。

国や県が示す「新しい生活様式」により、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から推奨された「三密」の防止、いわゆるソーシャル・ディスタンスは、私たち福祉業界にも少なからず影響し、業務そのものにも変化をもたらしています。

そのひとつがICT (Information and

Communication Technology=情報通信技術) の活用で、移動時間や距離を考慮したWEB会議、タブレット端末による記録管理など、様々なシステムの導入によって業務の効率化や簡素化が図られています。またこうしたシステムの促進は、紙媒体からペーパーレス化に向けた第一歩であります。さらにこれまで感染予防の観点から自粛せざるを得なかった特別養護老人ホームをはじめとした施設等におけるご利用者とご家族間の面会についても、ICTを活用したWEB面会が実現しています。施設内外のほか、規制が続いた都市圏などの遠方からのご家族との面会が実現するなど新たな満足に繋がっているところとなります。

もちろん、対人相談援助や直接的支援が必要な場面が多い福祉業界において、すべてがICTで完結できるもでのはありません。しかしながら、こうしたICTを積極的に活用していくことで、日ごろの支援における余暇時間の確保やこれまで以上に質の高い支援に繋げることができると実感しています。

最後に、私たち社会福祉法人を取り巻く各

社会福祉法人洗心福祉会 理事長 山田俊郎

法制度につきましても、令和3年度は介護保険法と障害者総合支援法の同時改正が控えています。また、各制度にて各市町村単位で定めるべき介護保険事業計画や障がい者支援計画の見直しの時期もあります。

諸制度や各計画の中においても、地域で支え合う仕組みとしての「地域包括ケアシステム」、そして誰もが住み慣れた環境を目指した「共生社会」の実現が謳われています。

社会情勢や多様化する地域のニーズに対し、それぞれの地域における実践とその深化がますます求められており、私たち社会福祉法人もその中核としての役割や機能に期待されています。

私たち法人の理念のひとつに掲げる「人々の生活と社会の変化に常に誠意を持って前向きに取り組む」ことを念頭に、これからも様々な変化に対し、前向きかつ柔軟に挑戦し続けていきたいと思います。

嬉野保育園



## 運動会がんばったよ！



10月6日は4・5歳児の運動会、10月21日は2・3歳児の運動会ごっこが保育園の園庭で行われました。かけっこ、お遊戯など日頃から張り切って取り組んでいた子どもも達です。

当日は青空の下、お家の方や小さいクラスのお友だちなどに応援してもらい楽しく参加することが出来

ました。  
かけっこやリレーでは「最後まであきらめずに走る力」、お遊戯や5歳児のソーラン節では「みんなで1つの物を作っていく力」とたくさんの方を身につけ、また1つ成長できたようです。

“運動会がんばったね”とキラキラメダルをもらい、「頑張った

よー！」「楽しかった！」ととても喜んでいました。





## 楽しいことがいっぱい!



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、いろいろな行事を大幅に変更しています。

例年とは違う形もありますが、子どもたちの楽しい思い出をたくさん作っている途中です。

5歳児がみんなで見上げたお月見会。今年は雲一つないまん丸お月さまを見る事ができました。

秋まつりでは遊戯室にわなげやヨーヨー、ラムネすくいなどのコーナーを作り、スタンプカードを持ってクラスごとに楽しみました。友達と一緒に「どこから行こう」とワクワクしながらコーナーを回っていました。その他、お弁当給食やハロウィン、スタンプラリーなど感染防止に気を付け

ながら、子どもたちの楽しい思い出がたくさんできるよう、職員一同頑張っています。



## | Re BORN 白塚 !

白塚通所介護センターシルバーケア豊壽園

白塚ケアサービスセンターが運営するは白塚通所介護センターでは、平成16年に開設致しました。木を基調とした温かみのある建物も開設から早16年が経過し、この度改修工事を経て、新たに特別浴槽として機械浴槽が導入されました。また、以前の和室が新しい機能訓練室としてリハビリエリアに生まれ変わっています。

リハビリエリアでは平行棒やモードレートバイクでのリハビリに取り組んでいただけます。

新たにリラックス、リハビリ、リフレッシュの3つを軸に五感を大切にし、ご利用者様にとって健康的で活気あるプログラムと、癒しの空間を提供していきます。



立ち上がりが困難な方や寝つきの方に最新の機械浴槽で入浴していただけます。



天然の檜を使用したお風呂で温泉気分を感じていただけます。自然の香りで高いリラックス効果も期待できます。



信楽焼の個別浴槽で景観を楽しみながらゆったりとご入浴していただけます。また、足湯もご用意しております。



機能訓練指導員の指導を受けながらのんびり運動して身体もこころも元気にリフレッシュして取りくんでいただけます。

## | 確かな技術

津第1通所介護センターシルバーケア豊壽園

津市高茶屋の津第1通所介護センターシルバーケア豊壽園では、平成5年4月に開所した通所介護事業所で、当法人の通所事業所の中でも一番歴史のある事業所です。

ここまで成長させて頂くことができたのも、地域の皆様の支えがあればこそ、心より感謝申し上げます。

この度、当事業所ではデイホールの改装を行い、機能訓練スペースの変更を行っております。

以前よりも広いのスペースを確保し、新たな器具の導入もいたしました。

また、『あん摩マッサージ指圧師』の国家資格を有する機能訓練指導員による『湯上りマッサージ』も行っております。

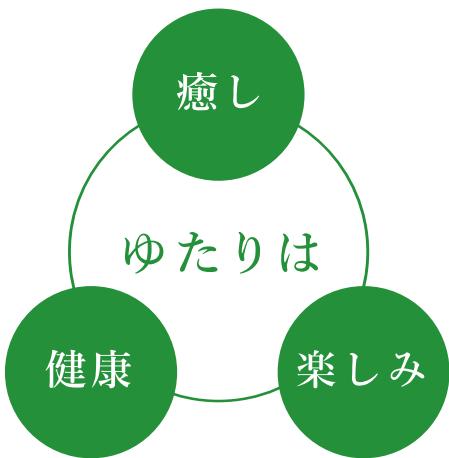
ご利用者様の体調に応じ、負担にならないペースで機能訓練メニューを実施させていただいています。

職員一同皆様の心身ともに癒しの時間をご提供しております。





リラックスしながら、自分のペースでゆったりと楽しくリハビリに取り組むことができます。



3つのキーワードで「ゆたりは」は構成されています。

# ゆたりは始動

YUTARI de REHABILITATION

## 第1通所介護センター鈴鹿シルバーケア豊壽園

第1通所介護センター（デイサービス）では新しい取り組みとして、「ゆたりは」を開始しました。機能改善を図るには痛みの箇所へのアプローチが必要です。痛みがあると姿勢なども悪くなってしまい体のバランスが崩れます。しかし、がむしゃらにリハビリをしても痛みが増してしまう場合もあります。

「ゆたりは」とは痛みが少しでも緩和した方が機能改善を図れ、元気に過ごすことができるのではないかと…。という想いから誕生したサービスです。

初めは身体を温める為にインストラクターによる集団体操を行っています。

次に個別リハビリでは、ご自宅での生活を想定したリハビリが行えるように和室の機能訓練室を設け、実際の福祉用具を利用しながら楽しくゆったり個々の能力に合わせたオーダーメイドのプログラムに取り組んでいただけます。

リハビリテーションを行った後には、リラクゼーションとして痛みの箇所を少しでも和らげるようマッサージや筋膜リリースを行っています。



ご自宅での生活を想定したオーダーメイドのリハビリテーションを提供しています。

# 祝 百 米 寿 壽

100歳以上・百寿100歳

津介護老人保健施設	新高茶屋短期入所生活介護センター
星野 貞子	須川 茂子
青山 月子	志摩特別養護老人ホーム
津第1通所介護センター	出口 たまゑ
近藤 國雄	伊賀特別養護老人ホーム
鈴木 フミエ	沖島 タズ
ケアハウス	米井 ユクエ
富田 清志	稲岡 あゑ子
新高茶屋通所介護センター	坪田 キヌ
稻田 いとゑ	伊賀短期入所生活介護センター
鈴鹿第1通所介護センター	藤田 可津枝
北川 志ゆう	森内 芳子
つまなか居宅介護支援センター	稲森 正巳
松田 千代子	古川 スミエ
ふたみ介護老人保健施設	伊賀居宅介護支援センター
濱千代 致賀子	坂森 文平
薮木 はる	伊賀通所介護センター
白寿99歳	甲賀短期入所生活介護センター
津第1通所介護センター	立岡 キク

津介護老人保健施設	つまなか居宅介護支援センター	ふたみ介護老人保健施設	伊賀認知症対応型グループホーム
大窪 純	田中 美津	中西 アサエ	山田 たづ子
柿沼 多喜子	藤堂 宣子	尾崎 きよ	岸 美津子
加藤 いく	松田 郁子	北村 ひで	山下 ミチ子
田中 美佳江	池村 富美子	田畠 伊子	養護老人ホーム偕楽荘
出口 榮	新高茶屋通所介護センター	中村 房子	米森 美美
新田 武二	信藤 早苗	中村 豊吉	美杉小規模多機能型居宅介護施設
長谷川 孝	北出 つた	須田 トヨ子	峰田 米子
佐藤 久榮	新高茶屋居宅介護支援センター	久居訪問介護ステーション	第二美杉小規模多機能型居宅介護施設
長谷川 玲子	北川 ちづ	川岸 タメ子	廣田 はつ子
加藤 幸子	青山 みさを	玉野 とし子	伊賀特別養護老人ホーム
津特別養護老人ホーム	津中央ヘルパーステーション	荒木 貞雄	片山 まさ子
天野 正士	青木 和子	横山 よし子	中澤 幸子
伊藤 昌子	飯田 喜平	山田 たかへ	中江 シズエ
中島 康子	飯田 久子	横山 よし子	稻森 昭子
長谷川 照子	池田 信子	白塙通所介護センター	仙波 泰江
濱田 てつ	植田 ちさ子	上永 昇一	樽井 孝子
細木 紗子	川平 のぶ子	北川 春美	中山 久子
津通所リハビリセンター	北濱 せつ子	西川 多美子	吉田 よし子
伊藤 とめ	黒部 明子	白塙訪問介護ステーション	伊賀短期入所生活介護センター
海老原 二三子	小島 保美	金児 博昭	米野 和子
小野 きく江	棚矢 さよ	篠木 忠士	杉永 貞子
中村 幸市	田原 麗子	別所 瑛子	中西 良子
眞弓 義秋	西出 さかゑ	前川 信子	西弘子
岡本 美治	野田 博	森岡 邦江	比澤 艶子
横山 よし子	別所 瑛子	鈴鹿第1通所介護センター	伊賀通所介護センター
松本 幸子	前川 信子	太田 義一	志摩特別養護老人ホーム
津第1通所介護センター	森岡 邦江	樋口 治子	桑崎 幸子
井上 正勝	鈴鹿居宅介護支援センター	大山 綾子	大王地域密着型ケアセンター
松井 幸子	平井 治子	伊藤 ますよ	大山 綾子
大田 ミエ子	前田 良三	伊藤 芳彦	伊藤 ますよ
津第2通所介護センター	倉田 美代子	浜島地域密着型ケアセンター	阿児第2通所ケアセンター
稲垣 紀子	鈴鹿認知症対応型グループホーム	石川 千鶴子	甲賀通所介護センター
小川 みさ子	阪 千鶴	阿児地域密着型ケアセンター	松村 順尚
奥山 香代子	ふたみ居宅介護支援センター	川野 淑子	片山 清
尾鍋 貞子	江川 テル子	阿児第2通所ケアセンター	諸岡 貢
小野 裕子	ふたみ訪問介護ステーション	植松 千恵	甲賀特別養護老人ホーム
河野 さだ子	後久 郁子	奥田 克美	下谷 久子
後久 郁子	櫻井 久子	佐藤 幸四郎	小川 嘉子
圖師 陽三	圖師 陽三	竹内 きみ子	松岡 隆志
田村 佐千子	田村 佐千子	土田 須美子	増山 濱子
橋本 澄夫	橋本 澄夫	徳田 佳子	甲賀短期入所生活介護センター
平田 重	平田 重	ふたみ通所リハビリセンター	松下 秀子
横山 マス	横山 マス	荒木 一枝	藤井 左多子
高茶屋居宅介護支援センター	大西 清治	大野 みさを	藤澤 ひさを
大西 清治	奥村 菁子	北井 米子	甲賀居宅介護支援センター
奥村 菁子	桐生 さと子	酒德 玲子	中村 興雨
桐生 さと子	ケアハウス	玉田 美保子	福田 敏子
ケアハウス	飯田 美好	西岡 昭治	片岡 公子
伊賀特別養護老人ホーム	大原 澄子	濱條 喜久子	森地 正子
北山 政男	小林 聖子	山下 弘	上田 静尾
滝 美千	山口 道子	山添 登志子	伊東 うめ
伊賀通所介護センター	花森 志ずへ	阿児訪問介護ステーション	木村 敏恵
白塙通所介護センター		植前 シマ子	
伊東 うめ		大形 淑子	
木村 敏恵		渡部 滿子	

## | ケアカルテ導入 -Carekarte Introduction -

津介護老人保健施設シルバーケア豊壽園

津介護老人保健施設では、カルテ（記録）の電子化を目的に「CARE KARTE」というソフトウェアを採用しています。

従来ではカルテは紙面とボールペンによるものでしたが、この新しいシステムではスマートフォン、タブレット端末、パソコン等どの機器からも入力することが可能となり、どの機器からも同じ情報が確認できるため、効率的な記録作業とデータの閲覧を行う事ができます。

導入当初は変化に戸惑っていた職員も、日々システムを活用する事で徐々に慣れ、少しづつではありますが業務の効率化が図れています。

システムへの慣れや応用的な操作を習得し、さらなる記録環境の改善を実施し、ご利用者様の日々の支援に少しでも還元できればと思います。



## 今、輝いている あなたにクリック *Click on you shining now*

**編集** 今回、第88号「あなたにクリック」のコーナーで紹介させて頂きますのは、本町福祉用具貸与・販売事業の青由貴さんです！よろしくお願いします！

**青** よろしくお願いします。

**編集** さて、今の福祉用具の仕事を含めてどれくらい勤められているのでしょうか…？

**青** 福祉用具としては5年で、法人としては8年くらいですね。

**編集** ベテラン！もう大御所じゃないですか！では…、お仕事をされてきてどのように、例えばやりがいなど感じられていますか？

**青** 楽しいですよ、私は前は施設にいて最初は自宅へ訪問するのは怖くて凄く緊張しましたね。やりがいとしては、ケアマネジャーさんや、ご利用者からお困り事を聞いて、福祉用具の何を使ったらその人の生活を支えられるか、ご家族の負担を減らせられるのか、ていうのを一緒に考えて提案して「助かってます、ありがとう」とかの声を頂くと素直に「良かった」と思えるし「次に繋げていこう」と思えますね。

**編集** 流石ですね…福祉用具はベッドも杖も、その他諸々、色々な知識が必要ですし。

**青** 福祉用具にきて、ケアマネジャーさんと関わる事も多いですし、制度に対する知識も増えましたね。色々と関わる事でその分だけ勉強できますね。

**編集** 福祉用具はご自分で希望されて来られたんでしょうか？

**青** 一旦色々あって仕事を離れていたんですが、戻る時にお誘いがあったのがキッカケですね。それから福祉用具専門相談員として外回りさせてもらうようになりましたし、販売事業も担当させてもらっています。

**編集** 色々なお仕事をされているんですね。いつも男性陣が多い中で動かしているのでカッコいいなあと思いつつ。

**青** 幅広くやらせてもらっていますね。

**編集** なるほど。では逆に大変だなと思う時はありますか？

**青** 例えば、福祉用具を使うご利用者の気持ちとご家族の気持ちが違う時、本当は必要だけど必要じゃないと返される、任せるわ、ていう言葉の中に責任があつたりとかで悩む時がありますね。

**編集** 何でも出来るわけではないですからね。

**青** ケアマネジャーさんと連携して、かと言って任せっぱなしでもダメだし提案する所は提案して、それぞれの希望をいかにいい方向へ向かわせるかは難しいですね。物は使ってみないと分からないですし、そこはレンタルの良さもありますし。物の知識はやっぱり必要ですし、場数を踏むのも大切ですね。…こんな感じで大丈夫ですかね（笑）

**編集** 大丈夫です、とても良い話を聞かさせてもらっていますよ。では、最後に今後の目標とかはありますか？

**青** 今後も楽しく仕事をしていきたいのもありますけど、福祉用具に留まらずせっかくこういう介護の仕事をやらせてもらっているので、持っている知識を活かして更に広げながら臨んでいきたいな、と思います！

**編集** ありがとうございます！今日はお忙しいところお時間頂きましてありがとうございました。

**青** ありがとうございました。

**編集** カッコいいですね、憧れます。

ちなみにオフの日は良きママさんであり、趣味はバーレーボールらしく、法人内などで興味のある方を探しているのだとか！



# I KNOW MYSELF SINCE 1978

『I KNOW MYSELF SINCE 1978』は、8市にまたがって事業運営をしている私たちが、  
自分たちで自分たちのこと（事業所）をもっと知ろう！  
ということで広報委員が各事業所をレポートしていきます！

## Introduction / はじめに

今回は、伊賀市久米町にあります、伊賀特別養護老人ホームの松山と伊賀短期入所生活介護センターの村井が、鈴鹿シルバーケア豊壽園と白塚ケアサービスセンターシルバーケア豊壽園へ取材に行って来ました。



**1** 鈴鹿シルバーケア豊壽園に到着！駐車場からディサービスや事務所の全貌が見渡せ、開放的な造りでした！外から眺めるグループホームの飾り付けは圧巻でした。

**2** 入り口に入ると鈴鹿市に伝わる国指定伝統品工芸品である「伊勢型紙」がお出迎えです。これは施設の至るところに飾られていきました。施設開設7年目ということですが、隅々まで掃除が行き届いており、清潔感がしっかりと保たれていたところや、大きさに聞こえますが、施設で目を凝らしてもごみ1つ見当たらない事には驚かされました。

**3** まず案内されたのはこの施設イチオシの機能訓練室です。もともとデイサービスが2つに分かれているところを1つにまとめ余ったスペースを丸々機能訓練室として使われているのです。こちらは在宅生活のメリハリを想定した造りとなっていましただけでなく、科学的効果が期待できる音楽やアロマの香り、マッサージを用いた心身リラックスも期待できるのです。

**4** そこで黒田施設長によるマッサージの施術を体験させていただきました。施設長にしていただくので少し緊張しましたが、時間が経つにつれ身体がほぐれて気持ち良くなり、つい「ウトウト」と眠ってしまいました。仕事を忘れ心身共にリラックスできました。

**5** お昼ご飯には「笑旨からあげ定食やXX」を用意して頂きました。上がタルタルチキンカツ定食（大）と下が唐揚げ定食（大）です。どちらも見たとおりのボリュームの多さだけでなく、お肉も柔らかくジューシーで味もおなかも大満足でした。

**6** 次は白塚ケアサービスセンターシルバーケア豊壽園にお邪魔させていただきました。建物は木材を多く使われている為か、木の香りが懐かしさを感じられるとてもいい空間と雰囲気でした。

**7** まず案内していただいたのは露天風呂です。外の光に照られた開放的な空間はどこかの高級な温泉宿を連想させるほどの作り込みでした。足場はすのこが敷き詰められており、雰囲気を楽しむことが出来ました。信楽焼きの足湯もあり、心行くまで満足できそうなお風呂でした。

**8** そして、ご利用者が満喫されているリビングを歩いていると、大きな暖炉に目が留まりました。見た目は黒を基調とし、とてもレトロチックな代物でした。冬になると薪が届き、点火されるところでこれからのが待ち遠しいですね。

**9** そして前田屋菓子店へ同行させていただきました。白塚名物「白塚饅頭」を購入され、私たちにお茶を添えて出して下さいました。薄い皮の中にサツマイモの餡がたっぷり入っており、餡の程よい甘さが口いっぱいに広がります。こちらはデイサービスのおやつとしてお取り寄せされており、ご利用者様に喜ばれる逸品のことです。

**10** 今回取材させて頂いた鈴鹿シルバーケア豊壽園、白塚ケアサービスセンターシルバーケア豊壽園の皆様、対応して下さった山本ブロックリーダー、谷口介護員、貴重なお時間ありがとうございました。

## Through the interview... / 取材を通じて…

鈴鹿シルバーケア豊壽園は、自分のペースでゆったりとリハビリができるサービス「ゆたりは」に取り組まれており、その中でもリラクゼーション部分のマッサージにはとても力が入っているとマッサージ体験等を通じて感じました。

また、白塚ケアサービスセンターシルバーケア豊壽園では、ご利用者の楽しみの1つである入浴へのサービスとして露天風呂や足湯だけではなく、11月2日より改修が完了し、提供されているリラックス効果のある檜風呂や機械浴槽など、入浴好き押しのサービスを提供していました。今回訪れた両施設は、伊賀総合ケアセンターシルバーケア豊壽園とは違った観点での取り組みがなされており、普段の業務ではなかなか得られない貴重な取材となりました。



## 社会福祉法人 洗心福祉会からの お知らせ

社会福祉法人洗心福祉会の令和2年理事会が、10月29日（木）に洗心福祉会本町総合事務所5階会議室にて開催されました。理事会では理事5名と監事2名が出席され、社会福祉法人洗心福祉会管理規程の一部を改正する規程等の議案案件及び報告案件の計7件について厳正に審査され、それぞれ原案どおりに可決されました。概要については、社会福祉法人洗心福祉会本町総合事務所3階ロビー掲示板に掲示を、またその内容については膨大なため、同事務所総務課にて閲覧が出来ますので、担当職員までお申出下さい。

## 社会福祉法人 洗心福祉会 法人理念

- 1 当法人は、公器として地域社会に貢献する。
- 2 当法人は、事業を通じ安心と健康をモットーに、夢と希望を創造する。
- 3 当法人は、未来発展を目指し、人々の生活と社会の変化に常に誠意を持って前向きに取り組む。